

誰よりも、
開戦に反対した男がいた。

聯合艦隊司令長官

山本 五十六

ISOROKU

太平洋戦争70年目の真実

役所広司

玉木宏

柄本明

柳葉敏郎

阿部寛

吉田栄作

椎名桔平

益岡徹

袴田吉彦

五十嵐隼士

坂東三津五郎

原田美枝子

瀬戸朝香

田中麗奈

中原丈雄

中村育二

伊武雅刀

宮本信子

香川照之

監修／半藤一利

特別協力／山本義正

プロデューサー／小滝祥平

脚本／長谷川康夫・飯田隆一郎

音楽／岩代太郎

VFXプロデューサー／浅野秀一

VFXディレクター／鹿住朗生

特撮監督／横田洋

製作／聯合艦隊司令部山本五十六／製作委員会

スポンサー／フジテレビ

ワタナベエンターテインメント・東映ビデオ

テレビ朝日・毎日放送・テレビ東京

プロモーション／アサヒデザイン

アートディレクション／エヌエス

ヘアメイク／エヌエス

衣装／エヌエス

特別協力／聯合艦隊司令部山本五十六／製作委員会

特別協力／聯合艦隊司令部山本五十六／製作委員会

企画協力／文芸春秋

監製／東映

配給／東映

www.isoroku.jp

12 / 23 (金・祝)

全国ロードショー

日米開戦70年、今明かされる衝撃の歴史超大作!!!

INTRODUCTION

1941年(昭和16年)12月8日。
その日、日本海軍による歴史に残る一大奇襲作戦、ハワイ真珠湾攻撃は決行された。作戦を立案し、指揮を執った男——聯合艦隊司令長官 山本五十六。日本が国を挙げてアメリカとの戦争に舵を切る中、命を賭して開戦に反対し続けた彼が、何故自ら真珠湾奇襲作戦

により、日米開戦の火ぶたを切らねばならなかったのか？
確固たる信念でこの国の未来を見据え、家族を愛し、故郷長岡を愛し、日本を愛した山本五十六。その知られざる「真実」を、半藤一利監修のもと、真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦、ブーゲンビル島上空での非業の死まで、

新たなる歴史観でダイナミックに描く超大作。日本が最大の危機に瀕した時代に、真のリーダーとして、山本五十六は如何なる戦いを続けたのか。開戦70年、今再び襲う未曾有の危機に、その思いを辿ることで、我々の未来を見つめ直す旅、それが『聯合艦隊司令長官 山本五十六』である。

現代とよく似ている時代が、かつてこの国にあった——。

STORY

1939年(昭和14年)夏。
「日独伊三国同盟」締結の声に日本は大きく揺れていた。それを強硬に主張する陸軍、マスコミ、そして国民。しかし海軍大臣米内光政、次官山本五十六、軍務局長井上成美は、その「世論」に敢然と異を唱えた。日本がドイツと手を組めばアメリカとの戦争は避けられず、

十倍の国力を持つ国と戦えば、この国は滅びる……。彼らの命を賭した反対で、三国同盟問題は立ち消えとなり、山本五十六は聯合艦隊司令長官として旗艦「長門」に着任するが、同時に欧州でドイツの快進撃が始まり、同盟締結の声は再び沸騰する。

1940年(昭和15年)9月、ついに三国同盟は締結された。そして一年後——。太平洋上の空母から飛び立った、日本海軍350機の大攻撃隊がアメリカ太平洋艦隊に襲いかかった。それは戦争に勝つためではなく、一刻も早く終わらせるために、山本五十六が生み出した、苦渋に満ちた作戦だった……。



豪華キャストが集結! 空前のスケールで描く一大巨編!!



12/23 金祝 超拡大ロードショー